



四 国 研 部
えひめ

第71号
令和4年(2022)
11月1日発行

とべ 議会だより

暑すぎて
巣ごもり中



ココア



茶々



9月定例会

- 物価高騰対策（補正予算）…………… 2p
- 医療費無料化拡大（委員会審査）…………… 3～4p
- こども目線の提案（こども議会）…………… 5～9p
- 表決結果一覧表…………… 10p
- 5議員が町政を問う（一般質問）…………… 11～15p
- 編集後記…………… 16p

9月定例会



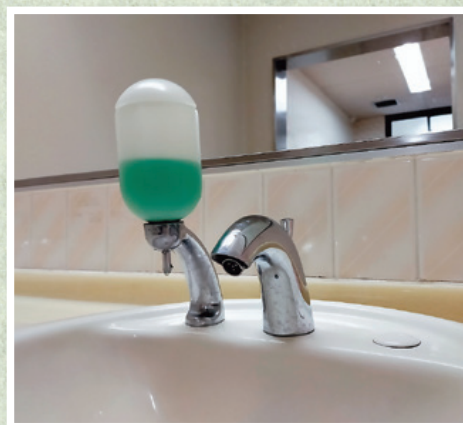
5億2407万円（一般会計・特別会計・企業会計）

9月5日から16日までの12日間開催し、報告2件を受理。条例の一部改正3件、補正予算7件を可決。請願1件を採択し、意見書1件を可決した。令和3年度各会計の決算認定については、決算特別委員会を設置し、継続審査することとした。



●コロナ禍における物価高騰対策等

6か月分の水道基本料金を免除	4,951万円
中小企業者等の経営安定応援金	2,010万円
商工業振興事業交付金	4,037万円
砥部焼振興事業交付金	495万円
施設園芸原油価格高騰対策支援事業費補助金	3,145万円
農業肥料価格高騰対策支援事業費補助金	1,861万円



自動水栓

●新型コロナウイルス感染症対策

手洗い設備等の自動水栓化 (33施設168基設置)	1,870万円
------------------------------	---------

●その他	JA えひめ中央宮内集荷場解体工事費	8,820万円
	岩谷口プール解体経費	1,946万円



JA えひめ中央宮内集荷場



岩谷口プール

物価高騰対策として6か月
水道基本料金を免除

条例の一部改正

◎砥部町議会議員及び砥部町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例

原案のとおり可決

◎砥部町職員の育児休業等に関する条例

原田 男性はどのくらい取得しているのか？

A 正職員約200人のうち、今年度は1人が短期取得している。

平岡 育休を取得した臨時職員の給料は？

A 最初の半年間は67%、残る半年間は50%が雇用保険から支給される。

◎令和4年度一般会計補正予算

木下 水道基本料金について、

口径13ミリの場合、使用水量10立方メートルまで月957

円とあるが、2か月に1回の引き落としで1910円、半年で約5710円を免除するのか？

A そのとおりである。

東 肥料購入費の助成について、助成率を一律30%にしてはどうか。また、同様に高騰している農薬への支援は？

A 一部では30%も値上がりしていない品目もある。農薬の支援については、今後確認のうえ、検討したい。

木下 北川毛区角谷地区の農地整備事業に伴う支障木の伐採時期は？

A 園地造成は県営事業で、年末にかけて工事を抜く予定。なるべく早く実施したい。

小西 町内の消火栓の数は？

A 昨年度末時点で455力所である。



支障木伐採予定地（北川毛角谷地区）



分校長から学校内容の説明を聞く

◎請願審査

愛媛県立松山南高等学校砥部分校を砥部町に残すため愛媛県に働きかけを求める請願（採択）
現地視察を実施
（岩谷口地区 砥部分校）

令和4年度補正予算

主な項目

◆一般会計◆

○総務費

・集会所整備事業補助金 157万円

・庁舎非常用発電機増設工事費 155万円

○衛生費

・上水道費負担金補助及び交付金 4951万円

○農林水産業費

・施設園芸原油価格高騰対策支援事業費補助金 3145万円
・農地中間管理機構関連農地整備事業に伴う委託料 2000万円

・農業肥料価格高騰対策支援事業費補助金 1861万円

○商工費

・商工業振興事業交付金 4037万円

・砥部町版応援金関係経費 2010万円

・砥部焼振興事業交付金 495万円

○土木費

・町道補修工事費 4400万円
・町営住宅修繕料 542万円

子ども医療費を

18歳まで無料に

条例の一部改正

◎子ども医療費助成条例

柿本 医療費助成の対象を18歳まで拡大するが、通院と入院の両方とも助成対象か？

A そのとおりである。

佐々木(隆) 医療費助成を行っている市町と、今後の予定市町は？

A 新居浜市・上島町・内子町・伊方町・鬼北町・愛南町で、大洲市が来年度から実施予定。

佐々木(公) 基準日は1月1日だが、年をまたぐ場合はどうなるのか？

A 1月1日以降分の助成となる。

◎令和4年度一般会計補正予算

松崎 障がい者の社会参加促進について、場合によっては付き添い等も必要と思われるが、どのような障がいを対象にしているのか？

A 知的・精神・身体障がい者を対象に、40人程度募集を行う。付き添いや手話通訳などにも必要に応じて準備する。

子ども医療費受給資格証		交付年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日
受給資格者 証部 とべつち		受給者番号 0000000
住所 証部町宮内1392番地		
子ども 証部 ななうめ		性別 女
生年月日 〇〇年〇〇月〇〇日		
公費負担者番号		82380809
有効期間 通院 〇〇年〇〇月〇〇日～		〇〇年〇〇月〇〇日
入院 〇〇年〇〇月〇〇日～		〇〇年〇〇月〇〇日
証部町医療費助成公費負担者番号		72380801
有効期間 通院 〇〇年〇〇月〇〇日～		〇〇年〇〇月〇〇日
入院 〇〇年〇〇月〇〇日～		〇〇年〇〇月〇〇日
発行者 愛媛県 証部町長		
愛媛県伊予郡証部町宮内1392番地		
TEL 089-962-2323		

子ども医療費受給資格証（見本）

日野 JAえひめ中央宮内集荷場の解体費用の内訳は？

A 解体費用が6400万円、うち撤去費用が3897万円、アスベスト対策費1980万円が含まれている。

柿本 民間保育所の敷地内に園舎や運動場、送迎の駐車場等は確保できるのか？

A 確保できる見通しである。

高橋 産後ケア事業の内容は？

A 助産師に相談できる体制はできている。10月から産婦健診が公費化されることに伴い、相談件数が増える見込みである。



JAえひめ中央宮内集荷場

令和4年度補正予算

— 主な項目 —

◆ 一般会計 ◆

- 民生費
 - ・ JAえひめ中央宮内集荷場解体費 8820万円
 - ・ 児童医療費助成事業費 312万円
- 教育費
 - ・ 岩谷口プール解体工事費 1946万円
 - ・ 修学旅行予約変更料支援事業費 172万円
 - ・ 庁用器具購入費 10万円

砥部町こども議会

～議員紹介（学年順）～



うえおか み い
上岡 実苺 (2年)



のむら こはる
野村 心暖 (1年)



くぼ こうた
久保 昊大 (1年)



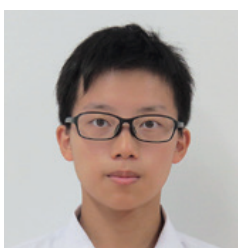
ほりかわ としひろ
堀川 稔弘 (1年)



いながき ゆうき
稲垣 祐希 (1年)



いなり あまね
稲荷愛菜子 (2年)



みよしとらの すけ
三好虎之介 (2年)



せき ゆめか
関 夢佳 (2年)



いのくち はるか
猪口 遥 (2年)



おか べ ときひろ
岡部 常紘 (2年)



しのはら かれん
篠原 楓恋 (3年)



さいき はづき
佐伯 葉月 (3年)



なかつ ひな
中田 陽菜 (3年)



かわばた ののか
河端 希香 (3年)



こもり はくら
小森 白蘭 (2年)



うまさき ひゅうが
馬木 仁雅 (3年)



ふかぬま のぶひこ
深沼 伸彦 (3年)



かどた はるな
門田 春菜 (3年)



たかさか ゆな
高須賀柚奈 (3年)



ふくとく おうか
福德 桜華 (3年)

8月25日、中学生によるこども議会を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため、中止となりました。

こども目線での斬新な質問内容と担当による答弁内容を掲載させていただきました。



さわだ そら
澤田 昊空 (3年)



せき 関
ゆめ か 夢佳

町への移住促進について

— 住んでみたい、 住んでよかった町へ

関

西条市は「住みたい田舎ランキング」3年連続で全国1位に輝いており、移住に力を入れていきます。また、東温市では移住体験住宅の設置や市役所に移住コンシェルジュを設置しているそうです。

若い世代の人が移住することで町は活性化し、税収も増え、町の利益につながります。

町内の空き家を改築し、移住希望者に一時的に貸し出して実際に生活を味わってもらえば、空き家の放置問題も解決し、景観も良くなると思います。

ごあんない

紙部町内に建物所有するみなさまへ

あなたの空き家物件を登録しませんか？

町では、空き家の有効活用と定住促進による地域の活性化を図るため、空き家バンク制度を推進しています。

町内に、利活用可能な空き家をお持ちで、空き家バンクによる物件の売買や賃貸を希望する方は、空き家バンクへの登録をお願いいたします。

【Q:空き家バンクとは】※制度の仕組みは裏面参照

空き家の売買又は賃貸を希望する所有者からの申し込みにより空き家に関する情報を登録し、町ホームページなどで提供する仕組みです。

紙部町空き家バンク制度利用実績

《令和4年3月1日現在》

- ☆物件登録数:累計 28 件
- ☆利用者登録数:累計 72 件
- ☆成約数:12 件(売買6件、賃貸6件)

移住予定者など全国から空き家を観覧している方がたくさんご覧になっています。物件登録を希望される方は、相談窓口の物件情報をご提出ください。ご不明な点などご質問はご遠慮ください。

【お問い合わせ先】
※791-2105
愛媛県伊予市紙部町内 1392 番地
企画課 企画課 企画課
☎089-962-7250

企画政策課

町の移住促進の取り組みとして、東京や大阪を会場に、県などが主催する移住相談会に参加し、町の魅力をPRするとともに、相談対応にあたっています。また、広田地区にある町営住宅を利用した「移住お試し住宅」によって生活を体感してもらおう機会も作っています。

さらに、空き家を「売りたい」「貸したい」と考えている持ち主と、空き家を「買いたい」「借りたい」と考えている人をマッチングする「空き家バンク」制度も運営しており、移住してきた人からは空き家の改築費の補助金を出すなど、空き家の有効活用と地域活性化に努めています。

「住んでみたい」「住んでよかった」と思ってもらえる町の実現に向けて取り組みます。

街灯・カーブミラーの設置を

— 危険な場所は相談を



うえおか み い 実母
上岡

上岡

交通事故はいつ起こるか分かりません。特に冬場の暗い道や死角のある場所はとても危険です。そこで、街灯やカーブミラーの設置を提案します。設置することで、交通事故を防ぐことはもちろん、住民の方に安心感を与えることができます。

また、町内にある交番は2つで、登下校時に何かあった場合の対応に不安を感じています。すぐに駆けつけてもらえるように交番を増やしてほしいです。

総務課他

街灯には交通事故の防止を目的に、道路管理者が設置する「道路照明灯」と、歩行者の安全確保や犯罪防止などを目的に、各地区が管理する「防犯灯」の2種類があります。

道路照明灯は、交差点や横断歩道、橋などで設置する基準が定められており、防犯灯については、町で設置費用の一部を補助しています。

ます。管理する地元区長と協議を行う必要がありますので、暗くて危険と思われる場所とは相談ください。

次にカーブミラーについては、現地の状況を調査したうえで判断しますので、危険と思われる場所があれば、役場にご相談ください。

最後に交番の増設については、松山南警察署へ確認したところ、増設は難しいとの回答でしたが、事故などが発生したときには現場に急行できる体制を整えているとのことでした。

引き続きルールを守って交通安全に努めてください。



危険な場所に設置



いなり あまね
稲荷 愛茉子

道路の整備を

— 安全で快適な道路へ

稲荷

私は自転車通学をし

ていますが、通学路には多くの段差があり、自転車が大きく跳ねて前力ゴから水筒が落ち、車道に出そうになりました。また、通学路は狭く対面から来る自転車によって車道に出ることもあります。

先日は高校生が3列になつてゐるのを避け、危険な思いをしました。地域の方からルールを守っていない中学生の自転車通学について苦情があることも聞いています。

地域の方に迷惑をかけるためにも、道路の整備をお願いします。

建設課

国道33号は国土交通

省、国道379号と県道は愛媛県、町道は砥部町がそれぞれ維持管理を行っています。

町では2年に一度、小中学校・警察・地元等を交えた合同での通学路点検を行い、危険と判断した場合は、白線の引き直しや児童注意の路面標示シールを設置するなどの対策をしています。

危険箇所の改善には道路管理者や関係者のご理解とご協力が不可欠です。今後でもできるかぎり安全で快適な道路整備に努めます。



ルールを守って通学中

海外派遣の復活を

— 安全・安心な世界になれば



おか べ ときひろ
岡部 常紘

岡部

世界に通用する人間としての知識や経験を

得るためにも、海外に行くことは大切だと思います。

外国の文化を学んだり、外国の人と交流して直に「外国」に触れることで視野が広がります。また、日本の文化や伝統を海外の人に伝えることは、自分たち自身が砥部や日本を見直すきっかけにもなります。

中学生の海外派遣制度の復活をお願いします。

社会教育課

中学生の海外派遣は平成13年度から数年行い、その後途切れていましたが、平成26年度のこども議会でも提案を受け、翌年から再開しました。

再開後、オーストラリア、ポーランドに合わせて5回、中学生を派遣しましたが、新型コロナウイルスの世界感染拡大により、現在は中断しています。

次代を担う皆さんには、わが国と郷土を愛し、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与することや、すべての人を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら、社会の変革を乗り越えて、持続可能な社



ポーランドで交流（平成29年度）

会の創り手へと成長することが求められています。それに応えるためにも様々な体験を通して幅広い知識と教養を身に付けることは大切です。

海外派遣制度は再開したいと思いますが、新型コロナウイルスの感染の広がり、ロシアのウクライナ侵攻など、情勢不安が続いており、国際社会が安全に、安心して行き来できる環境を取り戻すまでは、中学生を海外に派遣することは難しいと思います。

避難所へエアコンを

— すぐには難しい



かどた はるな
門田 春菜

門田

日本では今後30年以内に南海トラフ巨大地震が起きるといわれています。私たちの住む砥部町にも、大きな影響を及ぼすと考えます。

町内には避難所として約30カ所が指定されていますが、その中には中学校や小学校もあります。災害時の備えとして全避難所にエアコンを設置してはどうでしょうか。

過去の災害で、体育館のフロアを段ボールで区切り寝ている映像を見たことがあります。夏の時期には、熱中症による二次災害も心配です。

エアコン設置により身体への負担が減り、精神的にも落ち着きが生まれるのでは。

総務課

近年の大規模災害では、避難所内の熱中症対策が課題として取り上げられています。



エアコンがあれば！
(中学校体育館)

避難所としては、普段それぞれの目的で利用されている公共施設が使われます。町内28カ所の避難所のうち、体育館などエアコンが設置されていない避難所は11カ所あります。エアコン設置が進まない理由としては、体育館など広い空間では、通常に比べ設置費用や電気代など多額の経費が必要だからです。限られた予算の中で全避難所へのエアコン設置はすぐには難しいのが現状です。

砥部焼の後継者育成を

— 販売増加によって後継者の育成や確保へ



みよし とらのすけ
三好 虎之介

三好

砥部焼は町の代表的な産業です。砥部焼の窯元は100以上あり、それぞれの窯元が、独自の工夫を凝らして生産しています。さらに砥部焼が発展するには、後継者の育成が重要と考えます。現在、砥部焼の後継者は育っているのでしょうか。また、後継者育成のために町として行っていること、考えていることは。

商工観光課

砥部焼の振興は、町

が発展するうえでも重要な取り組みです。

後継者の育成を目的に、砥部焼陶芸塾を開講しています。国の伝統的工芸品である砥部焼の技と文化を伝えるとともに、新しい造形やデザインを創造できるプロの育成を目指して、今年度は5人が入塾し、技術習得に励んでいます。これまでの修了生61人のうち、17人が窯元として独立開業、砥部焼に関連する仕事に従事している人が44人です。

次に新たな販売ルートの開拓、知名度アップを目的



陶芸塾で勉強中

に実施する振興事業です。砥部焼まつりについて、今年はこれまでの春と秋に加え、松山市花園町通り商店街でも開催し、販売促進やPRに努めています。また、東京でアンテナショップを開催し、大都市圏での販売ルート開拓や知名度アップにも取り組んでいます。これらの事業を通じて砥部焼の販売が増加し産業として成長していくことで、更なる後継者の育成や確保につながるものと考えます。



くぼ こうた
久保 昊大

砥部町のPRを

ー メディアを通じ発信に取り組む

久保

本町は豊かな自然に恵まれ、砥部焼や七折梅、自然薯、柑橘など多くの特産品もあります。町の良さを広く伝えるために、プロモーションビデオを作ることと提案します。

テレビで「ふるさとCM大賞」が放映されていて、本町の作品も見ましたが、30秒という短い時間でアピールするのは難しいと感じました。

そこで、「陶街道五十三次」をベースとした名所の紹介や特産品のアピールなど満載のプロモーションビデオをホームページで視聴してもらっては。

企画政策課他

動画として、砥部焼のPRムービー『愛され続けるわけ篇』や町内の名所をドローンで空撮した風景動画、また、県が制作した『愛媛百景 砥部焼編』や



陶街道44番（陶祖ヶ丘）

窯元が制作した『職人の手仕事による器作り』など複数あり、これらをホームページやYouTubeで配信し、PRに努めています。さらに本町出身の大森研一監督が制作した映画『未来へのかたち』が全国上映されました。撮影はすべて町内で行われ、映像すべてが町のPRとなっています。

今後も情報発信に取り組んでいきます。

「道の駅」誘致を

ー 課題をクリアすれば



ふかぬま のぶひこ
深沼 伸彦

深沼

広田地区には道の駅「峡の館」があり、特産品の販売や地域のイベントを行い、好評を博していると聞きます。

旧砥部町内にも、道の駅を誘致してはどうでしょうか。七折梅やキウイ、様々な種類のみかん等が栽培されていますが、道の駅で販売すれば注目されると思います。また、食品加工業から注目されれば、梅やキウイ、柑橘を使ったジャム等の加工品が新たに生産され、特産品になる可能性もあります。

商工観光課

もちろん、砥部焼の販売も視野に入れてはどうでしょうか。物品の販売だけでなく、地域の人たちの交流の場となることも望め、観光客の集客にもつながります。

地域の特産品を販売できる施設があれば、町の活性化にもつながると考えますが、実現には課題もあります。場所の確保や施設整備が必要で、多額の費用を投入して、どれほどの効果が生まれるのでしょうか。

施設があるので、集客のバランスを考える必要があります。農産物などの特産品について、季節を通じて安定した供給が見込めるかなど、十分な市場調査も必要になります。

これらの課題をクリアするには、関係者のご理解とご協力が必要で、今後の検討課題にしたいと思います。



町内唯一の道の駅（峡の館）

議案等議員別表決結果一覧表

令和4年

第3回定例会

【会期 9/5～9/16】

番号	件名	1 高橋久美	2 日野恵司	3 木下敬二郎	4 原田公夫	5 柿本正	6 東勝一	7 佐々木公博	8 小西昌博	9 佐々木隆雄	10 松崎浩司	11 大平弘子	12 西岡利昌	13 山口元之	15 平岡文男	16 三谷喜好	議決結果	議決日
議案第31号	砥部町議会議員及び砥部町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9月16日
議案第32号	砥部町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第33号	砥部町子ども医療費助成条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第34号	令和4年度砥部町一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第35号	令和4年度砥部町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第36号	令和4年度砥部町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決	
議案第37号	令和4年度砥部町とべ温泉特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第38号	令和4年度砥部町下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第39号	令和4年度砥部町水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	可決	
請願第2号	愛媛県立松山南高等学校砥部分校を砥部町に残すため愛媛県に働きかけを求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択	
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任と答申	
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任と答申	
議案第40号	令和4年度砥部町一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
発委第1号	愛媛県立松山南高等学校砥部分校デザイン科の存続を求める意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

(○：賛成)



さ さ き たか お
佐々木 隆雄 議員

砥部分校の存続を

町長／統合案には^{じくじ}忸怩たる思いがある

佐々木（隆）

松山南高校砥部分校が伊予高校に統合される計画案発表の後、「砥部分校存続の会」が結成され、存続に向けた署名活動や、県への働きかけを求める請願が町議会に提出されるなど、存続を求める熱い思いが寄せられている。学校が立地する本町にとっても、大変喜ばしいことだ。県に対して、存続を強く申し入れてはどうか。

町長

砥部分校や同校卒業生が、本町の産業振興、地域発展に永く寄与された功績を訴え、存続を願っていただけに、伊予高校への統合案には忸怩たる思いがある。一方で少子化による生徒数の減少、多様化する高校教育のニーズへの対応を考えると、今の状況で存続することが困難であることも理解している。

佐々木（隆）

県は2年間かけ地域の代表も参加して計画案を作成したと説明しているが。

町長

県から委員の指名を受け、他にも多くの方々が参加して、委員会でも多くの意見等を言わせていただいた。

佐々木（隆）

7月12日の報道機関の発表で、町民も砥部分校の統合を知ったと思うが、いつの時点で分かったのか。

町長

報道発表があった時点である。



松山南高等学校砥部分校

国葬中止を求める考えは

町長／判断する立場にない

佐々木（隆）

安倍元首相の国葬実施が決定した。国民の中でも賛否が分かれている。葬儀費用の国費支出や、弔意強制にもつながりかねない国葬に対し、不安や批判、抗議する動きが広がっている。そもそも国葬を行う法的根拠が不明確だ。町では、半旗の掲揚や庁舎内での黙とう、町民への弔意の表明を求めるなどの考えはあるのか。

町長

国葬の是非については判断する立場になく、実施にあたっては国民の理解を得られるように説明責任を尽くしてほしい。

佐々木（隆）

知事は市町、県立学校教職員にも弔意の表明を求めないとしているが、サイレンを鳴らして町民に黙とうを促すなどは考えているのか。

町長

町民の皆様にも弔意を求めることはない。また半旗の掲揚、黙とうについてもしないと決めている。



福祉避難所の建設を

町長／既存施設を有効活用



三谷 喜好 議員

三谷

※障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法をもとに、近く起こるであろうと言われる南海トラフ巨大地震が起きた場合、視覚、聴覚、音声・言語機能の障がい者が安心して避難できる新しい場所が必要ではないか。

町長

総合福祉センターはらまち、中央公民館の子育て支援センターなど既存の福祉避難所で受け入れ可能と考えている。潜在的な要配慮者や感染症対策として十分なスペースを確保する上で、町内福祉事業所の協力を得て、福祉避難所の指定を増やしていきたい。

三谷

避難が長引くと健常者でも必ずストレスが発生する。視覚、聴覚、音声・言語機能の障

い者の避難先確保のためにも、福祉避難所を建設してはどうか。

町長

財政事情を考えると困難である。避難行動要支援者への対応については、個別避難計画の策定を進め、避難支援に切れ目が生じないよう、きめ細やかな支援に努めたい。

8月8日現在

※延べ人数

	等級	視覚	聴覚	音声機能	言語機能
重度	1級	21			
	2級	13	22		
中程度	3級	2	4	7	13
	4級	5	7	0	3
軽度 軽微	5級	8			
	6級	5	22		
	合計	54	55	7	16

※障害程度の判定基準は日常生活能力の欠損度に基づく

音声言語機能

3級 音声言語による意思疎通ができないもの

4級 音声言語のみを用いて意思疎通することが困難なもの

音声機能 音声を発することができない（内6名が喉頭摘出）

言語機能 発声しても意思疎通ができない（ろうあ、脳性麻痺など）

身体障害者手帳の取得状況（※抜粋）

砥部分校の貢献度は

町長／地場産業の

担い手を育成

三谷

松山南高校砥部分校の統廃合の報道が流れてから、砥部分校存続に向けて、暑い中署名活動をしている。学校の設立に関わった1人として、また卒業生の1人として、砥部分校は地域の振興、町づくりに貢献していると思うが。

町長

生徒にとってよりよい教育環境の実現を最優先に、県教育委員会にも真摯に地域の意見を聞いてもらい、デザイン科という特色のある学科の維持に努め、引き続き、砥部焼をはじめとする地域産業の担い手育成にも貢献してほしいと考えている。



砥部分校の視察





ひの けいじ
日野 恵司 議員

盛夏日の熱中症対策は

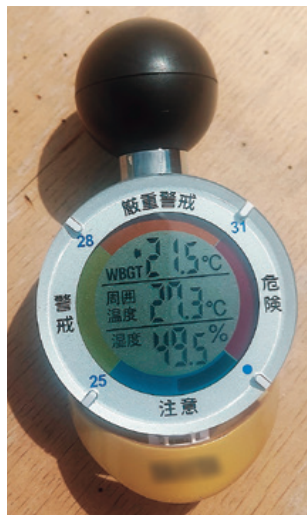
町長／高齢者は特に予防対策が必要

日野

毎年、日本各地で記録的な猛暑が続いており、熱中症患者の急増が大きな問題となっている。環境省と気象庁では、危険な暑さへの注意を呼びかける情報として「熱中症アラート」を発表し運用を行っている。本町は熱中症対策として、町民や教育現場での対応及び啓発活動をどのように行っているのか。

町長

重症化しやすい高齢者は、特に予防対策が必要である。高齢者や介護者にパンフレットを配布し呼びかけを行っている。さらに環



暑さ指数計

教育長

授業や学校行事で熱中症防止項目をあげ、危機管理マニュアルに沿って対応している。熱中症警戒アラートについては、暑さ指数計を用いて、その温度に対応した措置を行っている。

日野

熱中症による緊急搬送は、室内にいる高齢者によるケースが多いため、特に高齢者に注意喚起が必要であることから、パンフレットを作成し、全戸に配布

町税等における納付手段の多様化について

町長／統一QRコードの準備を進めている

日野

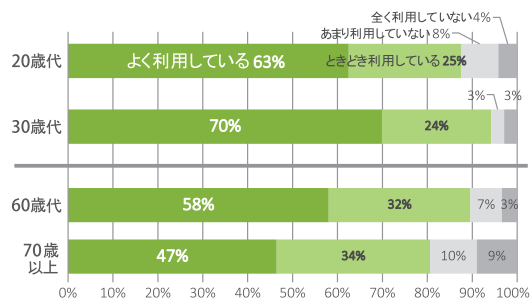
政府はキャッシュレス比率について、2025年までに約4割、将来的には80%という目標を掲げている。総務省も来年度より、地方税について事務負担の軽減及び納税者の利便性を図るために全国統一のQRコードを付す方針を示している。本町でもキャッシュレス決済など納付手段の多様化を検討しては。

町長

国が進める地方税

キャッシュレスユーザーの年齢層

今や7割近くの方がキャッシュレスを日常的に利用しています。若年層に限らず、年配の方も含め幅広く利用が広がっています。消費者庁調査「あなたはキャッシュレス決済をどの程度利用していますか」



出所：消費者庁
(https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_research/price_measures/assets/price_measures_210118_0001.pdf)



平成30年から実施しており、基本料金が月1万1000円、事務手数料が1件につき66円。3年度の利用で27万4054円の支出である。

戸籍税務課長

本町でも軽自動車税のコンビニ決済が行われているが、この決済に必要な予算は。統一QRコードを活用できるように準備を進めている。非接触型のキャッシュレス化はコロナ禍で急速に浸透している。町民が便利で快適に生活できるようにデジタル技術の活用積極的に取り組む。

日野

中学校部活動の地域移行は

教育長／推進計画を策定し対応



はらだ きみお 議員
原田 公夫

原田

公立中学校の部活動について、地域に移行させることがスポーツ庁や文化庁の有識者会議で提言されている。内容は、2023～2025年度を改革集中期間とし、休日の活動を地域の団体や外部指導者に委ねる取り組みを進め、将来的には平日の移行も視野に入れている。どのように対応していくのか。

教育長

休日の部活動から段階的に地域移行していくことを基本とし、できるところから取り組む。今後は「部活動改



地域クラブ活動（サッカー）

革市町連絡協議会」に参画する中で、知見を深めるとともに、町の検討委員会を早急に立ち上げ、環境の整備や指導員の確保・育成、活動場所の確保、活動費用や保険のあり方など、地域移行に関わる組織や運営方法について協議し、推進計画を策定する。砥部中学校の部活動指導員の状況は、一部の部活で外部指導者が関わっているが、人材確保が難しく、専門でない教師による指導の負担も解消されていないのが現状である。教員の働き方改革や持続可能な部活動の実現に向けて取り組んでいく。

学校給食費の見通しは

教育長／本年度は現状費用で対応可能

原田

原油価格や物価の高騰によって、学校給食にも影響が広がっている。各自治体で給食費値上げの検討がされる中、県内自治体でも、保護者の負担を減らし、給食費を維持する目的で、すでに補助金を予算計上したところや、今後予算化を検討しているところ、給食費の値上げを検討している自治体もある。本町では6月時点で未検討ということであったが、その後の動向は。

教育長

本町の状況は、平成29年4月に給食費を値上げし、6年が経過している。物価が上昇し、見直しをする時期



学校給食



学校給食は、児童・

生徒に栄養のバランスのとれた食事を提供することにより、心身の健全な発達を促すことを大きな狙いとして実施される教育活動である。切り詰めることで肝心な給食の質が低下しては、学校給食の本来的意義からはずれてしまう。給食費の値上げについては、他市町とのバランスや市場の動向を見ながら、保護者の負担軽減を含め、慎重に検討する。



たかはし くみ
高橋 久美 議員

リトルベビーハンドブックの作成を

町長／愛媛県版を活用

高橋

この40年間で25009未満の低出生体重児は2倍近く増えている。特に10009未満の超低出生体重児は母子手帳に発育曲線を記入する欄がない。成長や発達の遅れから、保護者の心理的な負担も強い。通常の母子手帳と併用し、不安の中で育児を始める母親らを励ますリトルベビー用のハンドブックを作成しては。

町長

母子手帳と併用するリトルベビーハンドブックは、保護者の心理的負担を軽減するものである。全国の自治



母子健康手帳

体で導入が広がる中、県も作成に取り組んでおり、実情を踏まえた使いやすい内容となるよう検討されている。医療機関や市町への配布も見込まれるので、愛媛県版を活用し、低出生体重児を持つ家族の気持ちに寄り添った支援を行う。

高橋

国では10年ぶりに多胎児や障がいのある子どもに配慮した母子手帳にリニューアルされる。県の取り組みや本町での導入時期は。

保険健康課長

今年度中に作成して各市町に配布、来年度から活用になる予定。

障害者手帳がない難聴者にも

助成を

町長／環境整備を進め支援

高橋

補聴器の耐用年数は5年程度で、定期的に買い替える必要があるが、金銭的な理由で諦めざるを得ない場合もあり、日常生活で大きな負担となっている。対象者は多いが制限を設けてでも障害者手帳を持たない軽・中度難聴者への補聴器購入費の助成に取り組んではどうか。

高橋

難聴は認知機能の低下やフレイルが進行することから、介護予防を支援する国の「保険者機能強化推進交付金」を活用して助成を実現した事例もある。本町でも取り組んで

介護福祉課長補佐

今後窓口でデジタル機器を導入する。

高橋

介護福祉課長補佐

先進自治体に給付実績や介護予防事業としての効果を確認し、今後の実施について検討したい。



補聴器



訃報

中島 博志議員

逝去



9月15日、中島博志議員（72歳）が逝去されました。

中島議員は平成7年に旧広田村議会議員に初当選され、町村合併後も平成23年と31年に議長を務めるなど、砥部町の発展のために尽力されました。心からご冥福をお祈りいたします。

視察報告

愛南町議会

山村留学センターを

視察

令和4年8月8日、愛南町議会の総務文教常任委員会の委員6人と町職員3人が「へき地における学校教育の調査研究について」をテーマに、山村留学センターへ行政視察に来町されました。

山村留学センター内を視察された後、ひろた交流センターに場所を移し、本町の議長・副議長・厚生文教常任委員長・副委員長と意見交換を行いました。



山村留学センターを視察

12月
定例会

本会議 委員会

傍聴してみませんか

詳しくは議会事務局へ

☎ 962-2248

議会本会議をライブ中継しています。
砥部町ホームページからご覧ください。➡

<https://www.town.tobe.ehime.jp/>

発行 砥部町議会
編集 議会広報常任委員会
印刷 岡田印刷株式会社

責任者 議長 西岡 利昌
愛媛県伊予郡砥部町宮内1392番地
TEL 089-1962-2248
FAX 089-1962-5473

編集後記

台風一過、心配された被害もなく、あれほど暑かった夏を連れ去って、一気に秋が訪れました。見上げると、少し高く感じる爽やかなブルーの空に、田んぼの畔に群生する赤やクリーム色の彼岸花が映えて、砥部の山々の緑が深まる美しい季節です。

（広報委員 高橋久美）

